

安全・安心、そして共創のまちへ



明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、皆さまの活動が復活する一方で、物価高騰や酷暑が続きました。市としては、**プレミアム付商品券の発行、小学校給食費の無償化、インフルエンザのワクチン接種助成**等、皆さまの暮らしを支えてまいりました。今年も対策を継続し、**プレミアム付商品券の追加販売**を行います。また、猛暑・厳寒対策として、皆さまの避難所ともなる**小中学校体育館の空調設置**も着実に進めてまいります。

昨年、本市が全国に誇れる**文化・子育て複合施設「おにクル」**が開館し、予想をはるかに越える多くの、そし

て全世代の皆さまのご利用をいただいております。「おにクル」は、皆さまの活動をつなぎ、育てる中心地として成長してまいります。いつでも誰でもお越しく下さい。今年、やまとまちをつなぐ活動拠点として、安威川ダムに公園「**ダムパークいばきた**」が**順次オープン**してまいります。ご期待ください。

今年も、誰もが**安全・安心を実感できるまち**、そして多種多彩な人たちと**みんなで作る共創のまち**へ歩みを進めてまいります。「**次なる茨木**」へ一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



茨木市長 福岡洋一



🔥 おにクル 開館記念イベント「つぎのイロドリ」を開催



11月26日に文化・子育て複合施設「おにクル」の開館記念イベント「つぎのイロドリ」を開催しました。
当日は「100人で！テープカット」などのオープニングセレモニーや開館記念式典などを実施したほか、館内外で多くの市民団体がさまざまなワークショップやステージプログラムを企画。この日だけで来場者が1万5千人を超え、大盛り上がりとなりました。

👉 約130人が参加したテープカット

👉 大きなお面の鬼さんたちが、「茨木童子」と一緒に登場



※開館当日の様子は41ページにも掲載しています。

もっと「人」が主役のまちへ

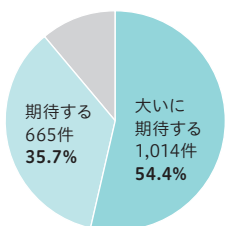


さまざまな人が出会い、にぎわいが生まれ、活動が景色になる。そんな「人」中心のまちづくりを皆さんと一緒に実践しています。

本市の中心市街地は、東西に阪急とJRの2つの駅が位置し、その中間には市役所やおにクル、南北へは緑豊かな元茨木川緑地が延びています。自分らしくゆっくり過ごせる「憩い」の場でありながらも、さまざまな人が出会い、交流する「活動」の場でもある。そんな「茨木らしい」幸せや豊かさを感じるまちなかにするため、整備や検討を進めています。皆さんと一緒に取り組んでいる、「人」が主役のまちづくりをご紹介します。

市民Voice

「人が中心の歩いて楽しいまちをめざすことについてどう思いますか」という質問に対し、およそ9割の方が「大いに期待する」「期待する」と回答しました。



(令和4年8月実施「阪急茨木市駅西口再整備に向けたアンケート」より)





01

みんなの憩いの空間 元茨木川緑地・デザイン



- ① ベンチに座ってゆっくりできる
- ② 高橋交差点周辺で楽器演奏や屋台を楽しむ (11/26開催「いばらり」の様子)

③ 広々とした開放的な空間に

おにクルと一緒に
お立ち寄りください

公園緑地課
佐野拓夢



公園緑地課 ☎620・1654

問合せ

として進化していきます。

たり、交流を楽しんだり、

す。四季の移ろいを体感し

ペントなどでも活用されま

りの「高橋」交差点周辺はイ

更新を進めるほか、中央通

樹高を揃えたり、サクラの

する取組を進めています。

憩いの場に「リ・デザイン」

るだけでなく、滞在できる

や老朽化した施設を更新す

てきた元茨木川緑地。老木

美しい景観で長年親しまれ

豊かな緑とサクラ並木の

02

みんなで育てる広場

おにクル が完成



共創推進課 ☎631・0277

問合せ

体になぎわいを広げていきます。

館者をまきこみながら、まち全

人の目にとまり、たくさんの来

スペースでの活動が立ち寄った

やエントランスなど、オープン

生み出す「共創の中心地」。広場

施設おにクルは、交流や活動を

さまざまな機能が集まる複合

まちなかマップ

多くの人が利用する2つの駅前と、それらを結ぶストリート、その中心に位置する公園と緑地を一体的にとらえ、整備を進めています。



④ 11/26にオープンしたおにクル

※開館セレモニーなどの様子は2・41ページをご覧ください。

中央通り・東西通りを 人が主役になり、まちの魅力をつなぐメインストリートへ



中央通り

東西通り

↑ 活動や交流が広がり、にぎわいのあるストリート

↓ 豊かな緑に包まれ、落ち着いたあるストリート

「茨木市 東西軸ストリートデザインガイドライン(素案)」より



都市政策課
田中優輝

目的地までの移動も
楽しくなるまちをめざします



↑ 滞在や活動ができる楽しい道路空間に
(11/25・26実施の社会実験「みちりノ」の様子)

おにクルや駅前などのにぎわいをまちなか全体へと拡げるため、東西に延びる2つのメインストリートを「歩きやすく、歩きたくなる」ようにしていく取組を進めています。みんなが描いた道のデザインは、「にぎわいと交流を育む「中央通り」と、良質で落ち着いたきのある「東西通り」」。2つのメインストリートが、人と人、活動と活動をつないでいきます。

問合せ
都市政策課 ☎620・1660

駅前を 魅力ある都市空間へ

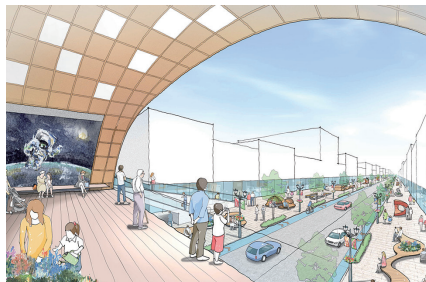
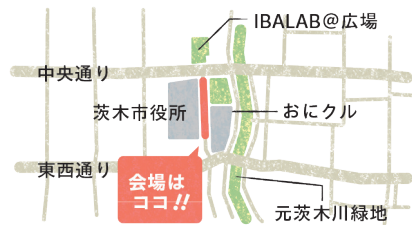
IBARAKI STREET ACTION (社会実験) を実施します

市役所前の道路の一部を通行止めにし、空間のデザインやテーブル・イスなどのファニチャーを配置して、人々の行動や人流の変化を検証・共有する社会実験を行います。

とき ①11/19(金) 8:00~18:00

②11/20(土) 10:00~16:00 ※荒天中止
※通行止は11/19(金) 6:00~11/20(土) 17:00

問合せ 公園緑地課 ☎620・1654



駅前には、単なる交通の乗り換え地点としてだけでなく、商業や文化など、市民生活を支える拠点。ワークシoppなどでもいただいたアイデアを参考に、生活に彩りをもたらず機能を配置し、市の玄関口にふさわしい魅力ある都市空間の創出をめざしています。

問合せ
市街地新生課 ☎620・1821

① いつもとちょっと違う非日常
② まちの顔・周辺とのつながり

※JR茨木駅西口周辺まちづくりワークショップでのアイデアを重ね合わせたイメージ図です。

③ 駅前を自由に滞在できる広場に
(11/26実施の社会実験「いばソト」の様子)



中心市街地のまちづくりに
関する詳細はこちら

